induced pluripotent stem cells

Medical Innovation Talent 勉強会

iPS細胞技術の医療応用と、その課題

2006年に発表された「iPS細胞」も8年が経ち、様々な関連する研究、取組みも進展している中、新たな治療法や治療薬への期待も更に大きく広がっております。一方、技術的、倫理的、ビジネス的な課題もあり、医療業界だけでなく様々な業界から非常に注目されています。この度は、2012年ノーベル生理学・医学賞を受賞された京都大学iPS細胞研究所の山中伸弥所長のもとで国際広報、寄付募集を担当されている　渡邉文隆（ワタナベ フミタカ）様に、iPS細胞技術の医療応用に関する現状と課題についてお話を頂きます。

MIT-G 事務局

日程　2014年12月15日
　　18：00～19：30

場所　パソナ本社　B1（東京都千代田区大手町2-6-4）

講師　渡邉文隆様

定員　30名　無料

渡邉文隆様プロフィール
京都大学卒、デジハリ大学院修了。
新聞記者インターン、環境系企業を経て現職。
専門は、非営利組織・社会的企業のマーケティング（寄付募集を含む）。

申込み
2014年12月11日までに
パソナ　MIT-G事務局
e-mail：mit-g@pasona.co.jp
企業名or大学名・学部名　氏名を記載しメールにて申込みください。